

## 日本パーソナリティ心理学会第75回常任理事会議事録

日時：平成18年7月8日（土） 17:00～20:10

場所：東洋大学白山校舎2号館第1会議室

出席者：杉山，浮谷，川野，北村，黒沢，首藤，文野，松田，村井，山崎

事務局員：加藤 委任：安藤（寿），安藤（典），内山，菅原

報告および審議

### 1. 広報委員会（文野委員長）

ショートレポートの編集規定変更の連絡は、10月末に発行予定のニューズレターに余裕があれば掲載する。

### 2. インターネット運用委員会（山崎委員長）

ホームページの更新をすすめている。

### 3. 経常的研究交流委員会（川野委員長）

委員の交代について、新規委員（平成18年度から）として、伊藤匡，加藤弘通，小林知博の3名が承認された。

### 4. 機関誌編集委員会（首藤委員長）

15巻第1号発行作業中（9月初旬予定）

### 原著

外山美樹「社会的比較によって生じる感情や行動の発達の变化—パーソナリティ特性との関連性に焦点を当てて」

福森崇貴・小川俊樹「青年期における不快情動の回避が友人関係に及ぼす影響—自己開示に伴う傷つきの予測を媒介要因として」

### 資料

野村信威・橋本幸「青年期における回想と自我同一性および心理的適応の関連」

上村晃弘・サトウタツヤ「擬似性格理論としての血液型性格関連説の多様性」

### ショートレポート

出口拓彦・中谷素之・遠山孝司・杉江修治「児童・生徒の社会的責任目標と学級適応感・学習動機の関連」

岡田涼「自律的な友人関係への動機づけが自己開示および適応に及ぼす影響」

三田村仰・横田正夫「アサーティブ行動阻害の要因について：対人恐怖心性からの検討」

榊 美知子「自己複雑性の指標に関する検討—統計量HとSCの比較」

相良麻里「青年期における自己愛傾向の年齢差」

浅井智久・丹野義彦「統合失調型と視聴覚運動情報の統合の関係—ディスコネクション仮説に基づいた検討」

清水健司・川邊浩史・海塚敏郎「対人恐怖心性—自己愛傾向 2 次元モデル尺度における短縮版作成の試み」

守谷順・丹野義彦「大学生における社会的脅威語・肯定語に対する選択的注意と社会不安について」

#### 特集論文

岡林秀樹「発達研究における問題点と縦断データの解析方法」

高比良美詠子ほか「縦断調査による因果関係の推定—インターネット使用と攻撃性の関係」

山形伸二ほか「内在化・外在化問題行動はなぜ相関するか—相関関係の行動遺伝学的解析」

#### 特集論文へのコメント

安藤寿康 構造方程式モデリングの光と蔭

遠藤利彦 構造方程式モデリングを賢く使うということ

服部 環 成長混合モデリングとその分析事例

\*第 16 巻の特集号（2 号あるいは 3 号を予定）の発行が承認された。

テーマ：語りからみるパーソナリティの発達・変容

一般公募するため、質的研究の論文に対する編集体制をどのようにしていくのか検討の必要が指摘された（杉山理事長）。

\*ショートレポートの扱いについて

ショートレポート制度は維持。ショートレポートに加筆して原著として投稿する場合には、①追加のデータを加え、②再分析を行う。なおかつ、③考察の視点を大幅に変更追加することを受理条件とする。この方向で、詳細は編集委員会で検討する。

#### 5. 叢書編集委員会（杉山）

経過報告がなされた。5 月から正式に原稿依頼がなされ、早ければ、今年中に一部原稿が完成予定。現在まで 6-7 名に執筆依頼を出している。

#### 6. 日本心理学諸学会連合関係（杉山理事長）

心理学検定試験事業について：11 月末までに参加するかどうか各学会の意志を聞き、いつから、検定事業を開始するかを決定する予定。

心理学検定 1 級、心理学検定 2 級の資格を出す。どのように区別するかは未決定。

次に、医療心理師・臨床心理士国家資格化に関する報告がなされた。

ワーキンググループ（WG）を構成し、制度の骨格、研修の内容、既存の資格との整合性について話し合うということで、発足とメンバーが承認された。

#### 7. 臨床発達心理士関係（黒沢認定機構理事）

認定委員を本学会から追加して出してほしい要請があると思われる。資格取得の新規応募者が減少しつつある。

#### 8. 平成 17 年度決算, 平成 18 年度予算 (浮谷)

各委員会の要望を取り入れ, 費目についても変更して, 次回に審議することになった。予算書の書き方 (年度ごとの事項の対照のさせ方) について改善の提案が監事からあり, 予算書の書き方を改善することになった。

#### 9. 選挙について (北村選挙管理委員)

選挙事務関連として, 投票用紙, 被選挙権者名簿などの印刷・封入・発送などを国際文献に委託する。7 月 20 日に投票用紙の発送予定: 締め切りは 8 月 7 日消印有効を予定。即時, 開票する。

8 月中に理事を決定する。期間をさらに早める努力をすることになった。

#### 10. 事務局関連 (北村事務局長)

新入会申し込み者 10 名の入会が承認された。退会希望者 1 名。

6 月末現在, 一般会員 494 名, 院生会員 194 名, 学生会員 4 名, 名誉会員 4 名, 賛助会員 1 件。 計 697 名。

#### 11. 議事録について (北村事務局長)

第 74 回議事録詳細版を提示。問題があればメールで指摘する。

#### 12. その他

##### ①第 16 回大会について

\*2007 年度は, 帯広畜産大学で開催する。渡邊芳之準備委員長。

\*第 15 回大会賞について: 大会活性化委員

内山・村井・松田 3 氏を担当者として再任することが承認された。次回に案を提示する。

\*大会時の理事会は大会前日の 10 月 6 日 16:30 からビックボックスにて開催される予定である。

##### ②委員の交代について

4 月交代なのか, 年度交代なのか, 議論がなされた。原則, 委員長交代は総会で交代。委員の交代は各委員会に任せる。